

JIA 国際交流活動支部助成事業 報告書
＜イタリア建築家 Mario Cucinella (マリオ・クチネッラ)講演会＞
JIA 建築家クラブ、JIA 建築家ホール、ZOOM ウェビナーのハイブリッド開催



2025/05/16

関東甲信越支部金曜の会

JIA 国際交流活動支部助成事業報告書

■事業名： イタリア建築家 Mario Cucinella (マリオ・クチネッラ) 講演会

■主催者： 公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部金曜の会

■協賛・後援： NPO 法人建築家教育推進機構、株式会社建築家会館

■事業概要： 永年にわたり、金曜の会は、ベテラン建築家をはじめ、建築にかかわる職人、デザイナーなど幅広いプロフェッショナルを講師として招き、JIA 会員、学生、一般の方々が、くつろいだ雰囲気の中で、建築やデザインの楽しさを学ぶ、サロンのような会を開催してきた。

今回、大阪・関西万博 2025 イタリア館デザイナー、マリオ・クッチネッラ氏を講師として招き、彼の建築作品とデザイン哲学を学ぶと同時に、講演後に講師を中心とした懇談会の場を設け、知的な国際交流の場となり、大変盛況な会となった。

■事業の目的：国内では万博への否定的意見があるものの、歴史的に近未来への提案や各国文化の発信の場であり続けてきた万博に、最新の発想で立ち向かう建築家たちが多数いる。彼らはそれぞれの国の Rising Star である。日本の現場にやって来ている各国の建築家を同じ建築家として彼らの話を是非聞きたい、是非交流したい、というのが基本的な動機である。今回、外国パビリオンのうち、歴史と未来が融合したような、特に秀逸なデザインを提案しているマリオ・クッチネッラ氏に白羽の矢を立てたのは、氏のデザインの独創性と環境や地域性への深い洞察に注目したからであり、デザイン哲学を聞くと同時に交流を深めることの意義を感じたからである。

■実施場所： IA 建築家クラブ、JIA 建築家ホールと ZOOM ウェビナーのハイブリッド開催

■参加者： JIA 会員参加者:会場 39 名、Zoom 208 名
学生:会場 11 名、Zoom 14 名

■実施期間： 2025 年 4 月 22 日(火) 18:00~21:00

■当日の次第：ガイダンス 18:00-18:05

講演 18:05-19:05

質疑応答 19:05-19:40

懇親会 20:00-21:00

■まとめ： トークイベント「CREATIVE EMPATHY」で、

環境への配慮が人類の未来にとって不可欠であるという視点から、人間と自然環境との対話の重要性について実例作品を交えて深く掘り下げた。

「持続可能な建築を語るうえで、エネルギー効率や構造だけでは不十分。そこに生きる人々の感情や文化とどれだけ共鳴できるかが問われている」と語るクチネッラ氏の言葉に、参加者からは大きな関心と共感の声が寄せられた。

「グローバルな視点でサステナブル建築を再考する貴重な機会になった」と講演の意義を、会場参加者、Zoom 参加者アンケート等の効果測定がデータが得られた。

クチネッラ氏設計の 2025 年に開催中の大阪・関西万博のイタリア館パビリオンは、イタリアのルネサンス期の「理想都市 (La Città Ideale)」の現代的解釈として設計されており、持続可能性と再利用性を重視した木造の構造が特徴。次世代に繋ぐ建築として訪問者に感覚的かつ物語的な体験を提供することを目指して、現在一番予約が難しいパビリオンとなっている。

■報告書作成者：関東甲信越支部金曜の会 新井今日子

JIA 国際交流活動支部助成事業報告写真



Mario Cucinella 講演風景



Mario Cucinella 講演風景





Mario Cucinella 懇親会風景 NPO 法人建築家教育推進機構 仙田満氏祝辞



Mario Cucinella 懇親会風景、 Mario の感謝の言葉



Mario Cucinella 懇親会風景、記念撮影